

# ホテル改装に二十数億円

## オークラ、東京・台場で

7月1日にホテルオークラが開業する高級ホテル「グランドニッコー東京 台場」(東京・台場)

は、今後3年で二十数億円をかけて高層階の客室やレストランを中心に改装する。建て替え中の旗艦ホテル「ホテルオークラ東京」とともに2020年の東京五輪・パラリンピックに備え、集客力を高める。

グランドニッコーは国内では初めての開業となる。同ホテルは子会社のオークラニッコーホテルマネジメント(同・品川)が運営する。京浜急行電鉄が保有していた「グランドニッコー LE DAI BA」を買収した不動産大手ヒューリッ

クから運営を請け負った。

改装では地上30階建ての高層ホテルの特長を生かす。東京湾の眺望の魅力を高めるため高層階の

客室やレストランを中心に改装する。ホテルオークラで培ったサービスのノウハウも生かす。

客室は約880室。宴会場が17室あり、レスト

ラン・バーや婚礼施設も備える。新交通ゆりかもめの台場駅に直結し、羽田空港に近く交通の便の良い立地を生かし、訪日外国人客を取り込む。

開業を記念して10月末までスイートルームに1室2人で5万円から(通常は約12万円)の料金で宿泊できる会員向けプランも売り出す。